

令和6年度 第2学年 技術・家庭科 家庭分野 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」
4	どうして衣服を着るのだろう	1	・衣服の働きを理解することができる。	B(4)ア 知識・技能	・衣服と社会生活との関わりについて理解している。 ・目的に応じた着用について理解している。	記述内容 定期テスト	情報活用力
		1	・個性を生かした服装について知り、自分らしい着方を考える。	B(4)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・個性を生かす着用について理解している。 ・自分らしい着方について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト 記述内容 定期テスト	情報活用力
				主体的に学習に取り組む態度	・目的に応じた着用を踏まえた自分らしい着方について、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	
4	日本の衣文化	1	・日本の伝統的な衣文化について知り、和服と洋服の構成や着方の違いに気付く。	B(4)ア 知識・技能	・衣服と社会生活との関わり(和服)について理解している。	記述内容 定期テスト	コミュニケーション能力
				主体的に学習に取り組む態度	・衣文化の継承について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	振り返り	
5	衣服計画と必要な衣服の選択	2	・衣服調べをして、必要な衣服の数量を把握し、過不足や処分の仕方を考えることができる。 ・既製服の適切な選択方法を理解することができる。	B(4)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性について理解している。	記述内容 定期テスト	コミュニケーション能力
				主体的に学習に取り組む態度	・衣服の選択について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容 定期テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	・衣服の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	
5	衣服の手入れ	4	・衣服の洗濯や補修などの手入れの必要性や、衣服の材料や状態に応じた手入れの方法を理解し、実践することができる。	B(4)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。 ・材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方(洗濯、収納、補修、アイロンなど)について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	実技 記述内容 定期テスト	コミュニケーション能力
				主体的に学習に取り組む態度	・材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方(洗濯、収納、補修、アイロンなど)について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	
6	作って楽しい布作品	10	・製作に必要な材料や用具、製作手順や時間などの見通しをもち、制作計画をたてることことができる。	B(5)アイ C(2) 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・製作する物に適した材料や縫い方について理解している。	実技 定期テスト	情報活用力 コミュニケーション能力
・用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。 ・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見い					実技 記述内容 定期テスト		
7							

	生活を豊かにするために		・身の回りの生活を快適にしたり、資源や環境に配慮したりするなど、自分や家族、地域の人々の生活を豊かにする具体的な物を製作することができる。		だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。		力	
9 10				主体的に学習に取り組む態度	・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り		
11	持続可能な衣生活を目指して	1	・持続可能な衣生活を目指して、衣服計画を立て、衣服の活用や管理の方法を工夫することができる。	B(4)(5)C(2) 思考力・判断力・表現力	・持続可能な衣生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。	記述内容	表現力	
				主体的に学習に取り組む態度	・よりよい衣生活を目指して、衣服の選択と手入れや生活を豊かにするための布を用いた製作について、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り		
11	消費者としての自覚	1	・自分や家族の消費生活を振り返り、適切な消費行動について考える。 ・契約の意味について理解することができる。	C(1)ア 知識・技能	・物資・サービスについて理解している。 ・売買契約の仕組みについて理解している。	記述内容 定期テスト	表現力	
								購入方法と支払い方法
12	私たちの消費生活	バランス良く計画的な金銭の管理	2	・計画的な金銭管理の必要性を理解することができる。 ・三者間契約の仕組みについて理解することができる。	C(1)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・計画的な金銭管理の必要性について理解している。	記述内容 定期テスト	コミュニケーション能力
					主体的に学習に取り組む態度	・自分に合った金銭管理の方法を考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	
1	消費者トラブルとその対策	3	・消費者に関わるトラブル解決方法について考え、よりよい方法を選択することができる。	C(1)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・消費者トラブルの事例とその対応について理解している。 ・消費者トラブルを未然に防いだり解決したりするための方法を考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	コミュニケーション能力	
				主体的に学習に取り組む態度	・消費者トラブルの対応について、課題の解決に主体的に取り組む、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り		
2	何を考えて決めますか～意思決定のプロセス～	4	・商品（物資やサービス）を適切に選択、購入する方法について理解することができる。 ・商品の選択、購入をするときに必要な情報を収集・整理し、活用することができる。	C(1)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・商品（物資・サービス）の選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 ・商品（物資・サービス）の選択について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容 定期テスト	表現力	
				主体的に学習に取り組む態度	・商品（物資・サービス）の選択について、課題の解決に主体的に	振り返り		

					取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。			
責任ある消費者になるために	消費者としてできること～権利と責任～	1	・消費者の権利や責任について理解することができる。	C(2)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・消費者の基本的な権利と責任について理解している。 ・自立した消費者としての消費行動について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	情報活用力	
				主体的に学習に取り組む態度	・消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り		
	省エネルギーと持続可能な社会	1	・自分や家族のエネルギー消費が環境に与える影響について理解し、エネルギー消費を減らす方法について考えることができる。	C(2)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 ・自立した消費者としての環境に配慮した生活について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	情報活用力	
				主体的に学習に取り組む態度	・自立した消費者としての環境に配慮した生活について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り		
	3	持続可能な消費生活を目指して	1	・持続可能な社会を目指して、自分や家族ができることを考えることができる。	C(1)(2) 思考力・判断力・表現力	・持続可能な消費生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。	記述内容	コミュニケーション能力
					主体的に学習に取り組む態度	・自立した消費者としての社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	